

## コア語彙の検討状況

2014 年9月

独立行政法人情報処理推進機構

### 「コア語彙検討会」

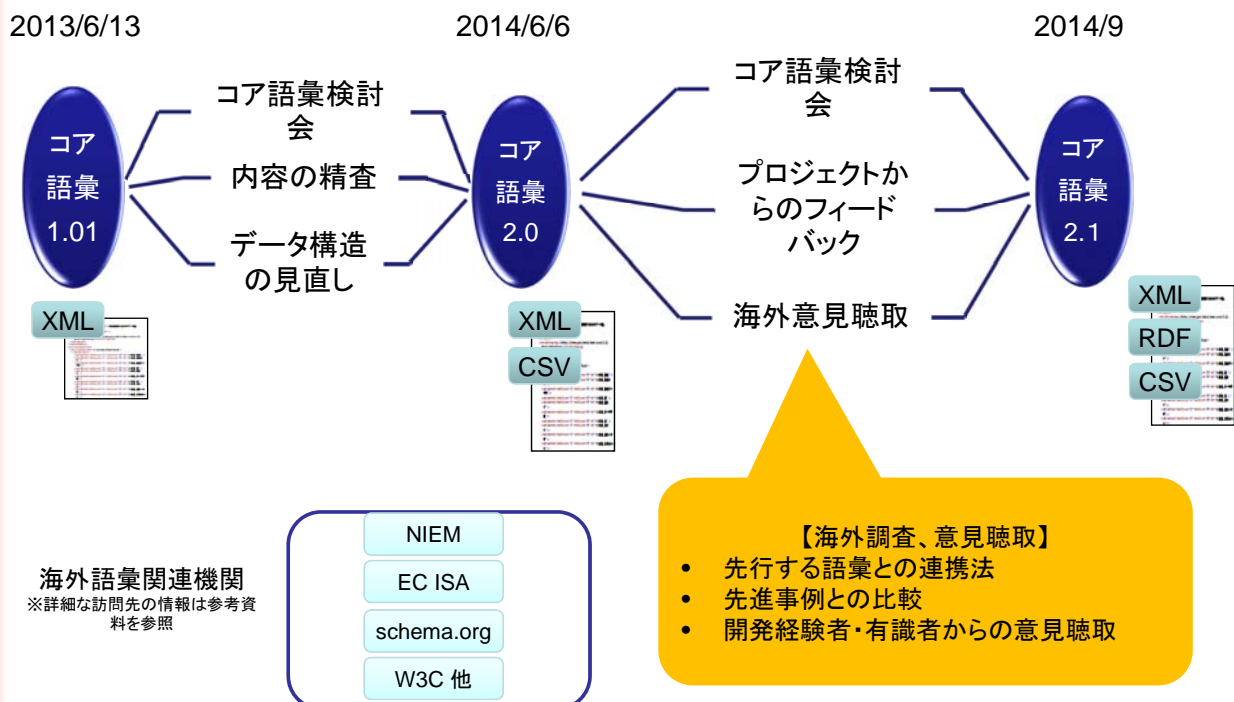
IPA

- メンバー
  - － 武田英明（NII）
  - － 菅又久直（国連CEFACT）
  - － 平本健二 内閣官房CIO補佐官
  - － 泉本央 経済産業省情報プロジェクト室
  - － 山本、高澤、高橋（日立）
  - － 頃末、鈴木、田代（IPA）
- 開催
  - － 2月27日
  - － 3月12日, 25日
  - － 4月3日, 18日, 24日
  - － 5月8日, 15日, 28日
  - － 6月2日, 6日, 25日
  - － 7月3日
  - － 8月20日

- IMIコアボキャブラリ v1.0(経済産業省調査事業「公共情報交換標準スキームの整備に関する調査研究(2012年度)」の成果物)をベースに検討
  - 意味的検討
    - 省庁、自治体などの用語例、海外事例(NIEM,ISA)を元に検討
  - 技術的検討
    - 「データベースプロジェクト」、「ツールプロジェクト」、民間、自治体ベース等での実験状況を踏まえ、機械可読性、拡張性の面から検討
- 公開の状況と予定
  - 6月6日 V.2.0(検証版)を公開
    - テクニカルガイドライン(技術者向け仕様書)
    - HTMLによる一覧表(人間向け)
    - XML版(マシン向け)
    - 各地で開催されたアイディアソン、ハッカソンなどで活用
  - 9月上旬 v.2.1(検証版)公開(予定)
    - 各種実証へ活用し、フィードバックを集める
  - パブコメの実施
  - V2.2公開

3

## コア語彙検討の状況



4

## 国際協調

語彙の整備を進めている各国の取り組みの間での相互運用性向上を図るための会議第一回が開催される（11月）

米国NIEM, 欧州委員会SEMIC/JOINUP, UNCEFACT, IMI(日本)

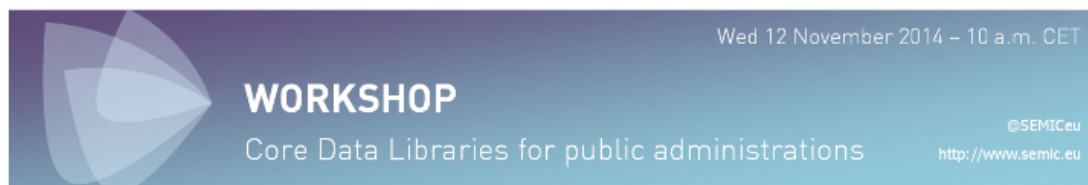
5

## 欧州委員会主催ワークショップ（11月12日）

### Workshop - Core Data Libraries for public administrations - 12 November 2014, Brussels

Submitted by [Natacha Dewynngaert](#) on August 07, 2014

( ⌕ ★★★★★ ) 5/5 | 1 votes | 62 reads |



**Wed 12 November 2014**

**10:00 a.m. - 04:00 p.m. (CET)**

- [About the workshop](#)
- [Agenda](#)
- [Online registration](#)

**REGISTER NOW**

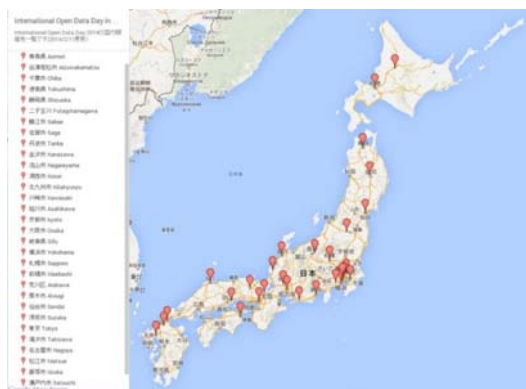
### About the workshop

On 12 November 2014, the [ISA Programme](#) of the European Commission will host the SEMIC Workshop "Core Data Libraries for public administrations". The workshop invites e-Government experts, standardisation bodies, tool vendors, and ICT service providers to share their views on how Europe can maximally benefit from collections of reusable interoperability assets maintained by Member States, Standardisation Organisations, and non-governmental organisations.

6



- 2014年2月22日に世界の158都市でOpen Knowledge Foundation主催による「インターナショナルオープンデータデー」が開催された。
- 「インターナショナルオープンデータデー」とは、世界中の国や都市などの公共機関が取り組んでいるオープンデータ政策をサポートし、公共データ利用を促進するためのイベントを世界で同日開催するもの。
- 日本国内では昨年の4倍に当たる、32カ所の都市で開催され、1カ国の開催としては世界の中では日本が最も多い開催となった。



開催地一覧



岐阜会場におけるパンフレット

出典: <http://odhd14.okfn.jp/>  
<http://blogs.itmedia.co.jp/business20/2014/02/international-o-677f.html>

## 共通語彙基盤の適用事例：AED Search（参考）

- 現在点からAED設置場所へのルートを表示し、出発点、AED設置場所、現在地の3点表示でAEDを取って戻るまでのルートが確認可能。
- 位置情報の取得が許可されている場合、起動直後に現在位置から最寄りのAEDを検索し、AEDへのルートを表示。

